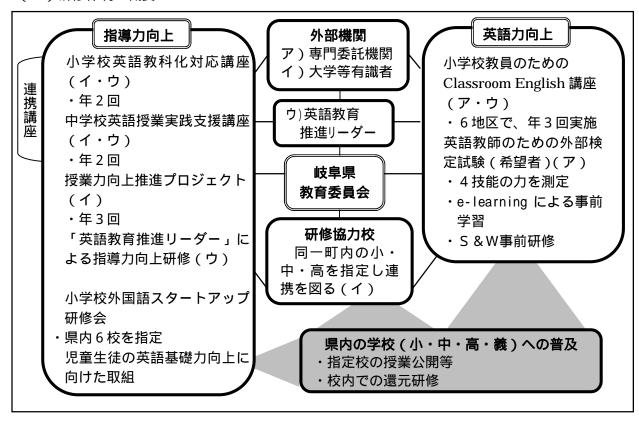
岐阜県英語教育改善プラン

実施内容

(1)研修体制の概要



(2)英語教育の状況を踏まえた目標管理

英語教育の状況を踏まえた目標管理

求められる英語力を有する担当教員の全担当教員に占める割合

【目標及び数値指標】・別紙 目標管理書のとおり

【H30 現状】・高等学校 81% ・中学校 25%

- 【方 策】・英語担当教員の英語力の向上を目的とした e-learning による事前学習を位置付け、研修成果を測るため、4技能の能力を測定する外部検定試験を実施する。
 - ・Speaking、Writingの能力を高めるための事前研修を実施する。
 - ・海外派遣研修参加者に帰国後、外部検定試験受験を位置付ける。
 - ・英語教育推進リーダーによる研修を計画的に実施し、指導力と併せて英語運用能 力を高める。

求められる英語力を有する生徒の全生徒に占める割合

【目標及び数値指標】・別紙 目標管理書のとおり

【H30 現状】・高等学校 38% ・中学校 45%

- 【方 策】・英語教育推進リーダーによる研修を通し、受講者一人一人が授業改善の意識を高め、生徒の英語による言語活動の時間を増やす等の取組から、授業で英語力の向上を図る。
 - ・学習到達目標の見直しを図るとともに、2技能以上を統合したパフォーマンステスト等を定期的に位置付けることで達成状況を把握する。
 - ・大学教授及び文部科学省教科調査官から授業改善の視点を学ぶとともに、英語教育推進リーダーが実践発表や模擬授業を行う等の実践的な研修を小・中合同で実施することで、各学校段階の指導計画の見直しや授業改善を図る。
 - ・研修協力校へ基礎学力の向上を図るための教材の提供や指導方法の助言を行うことで、児童生徒の英語力の底上げを図り、その成果を県内の学校に広める。

・高等学校については、外部検定試験を活用し、成果を検証する。

「 C A N - D O リスト」の形式で技能別に設定した学習到達目標の整備状況(設定・公表及び達成状況の把握等の状況)

【目標及び数値指標】・別紙 目標管理書のとおり

【H30 現状】·高等学校 設定 100% 公表 35% 達成状況の把握 58%

・中学校 設定 100% 公表 24% 達成状況の把握 99%

【方 策】・高等学校については、全ての学校に「CAN-DOリスト」の形式で技能別に設定した学習到達目標を公表するよう継続して求める。

・中学校英語授業実践支援講座において、学習到達目標の見直しと達成状況の把握 をするための評価について学ぶ研修を実施することで、各校の学習到達目標を生 かした授業改善及び達成状況を把握する評価の充実、改善を促す。

授業における、生徒の英語による言語活動時間の占める割合

【目標及び数値指標】・別紙 目標管理書のとおり

【H30 現状】・高等学校 67% ・中学校 87%

- 【方 策】・英語教育推進リーダーによる研修を通し、受講者一人一人が授業改善の意識を高め、生徒の英語による言語活動の時間を増やしていく。
 - ・小学校英語教科化対応講座及び中学校英語授業実践支援講座に、英語教育推進リーダーを講座講師として招聘し、授業を実際のコミュニケーションの場面とするよう工夫した実践の紹介等を行ことで、授業改善の具体を示す。
 - ・英語教育推進リーダーによる指導力向上研修をはじめとする講座型研修において、 言語活動を通して効果的に指導する方法について理解を深める。

「話すこと」及び「書くこと」における外国語(英語)表現の能力を評価するためのスピーキングテスト及びライティングテスト等のパフォーマンステストの実施状況

【目標及び数値指標】・別紙 目標管理書のとおり

【H30 現状】・高等学校 スピーキングテスト コミュニケーション英語 1.6 回

コミュニケーション英語 1.2回

コミュニケーション英語 0.3回

英語表現 0.9 回

英語表現 0.6回

ライティングテスト コミュニケーション英語 0.9回

コミュニケーション英語 0.8回

コミュニケーション英語 0.8回

英語表現 1.3 回

英語表現 1.0回

・中学校 スピーキングテスト 3.6 回ライティングテスト 2.5 回

- 【方 策】・英語教育推進リーダーによる指導力向上研修をはじめとする講座型研修において、4技能に係る効果的な指導の在り方についての理解を深める。
 - ・小学校外国語スタートアップ研修会において、学習到達目標の達成状況を図るパフォーマンステストの適切な作成方法や実施方法について、具体的な事例をあげながら周知を図る。
 - ・中学校授業実践支援講座において、新学習指導要領に基づいた評価について学ぶ機会を設けることで、学習到達目標を生かした授業改善や4技能を測る評価方法について理解する。

授業における、英語担当教員の英語使用状況

【目標及び数値指標】・別紙 目標管理書のとおり

【H30 現状】・高等学校 63% ・中学校 88%

【方 策】・指導主事が、学校訪問等により、授業を英語で行い、授業を実際のコミュニケーションの場面とする指導を通して、生徒の英語力向上を図った取組みについて紹介し、改善に向けた指導助言を行う。

- ・英語教育推進リーダーによる指導力向上研修をはじめとする講座型研修を通して、 言語活動における Classroom English とその活用方法について理解を深める。
- ・英語教育推進リーダーを講座講師として招聘し、オールイングリッシュで授業を 進める実践の紹介や模擬授業を行ことで、指導改善を図る。

域内小学校における、相応の英語力を有する教員の全教員に占める割合

【H30 現状】・目標設定はしない。

【方 策】・県内6地区において、英語の免許を有しない小学校教員を対象に、授業を実際のコミュニケーションの場面とするために、Classroom English を積極的に使って授業を進めるための研修を年3回実施することで、児童と自信をもって英語でやり取りができる教員を増やす。講師として、英語教育推進リーダーを活用することで、中央研修の内容の伝達普及も図る。

研修実施回数、研修受講者の人数及び全担当教員に占める割合

【目標及び数値指標】・別紙 目標管理書のとおり

【H30 現状】・高等学校 研修回数 26 回 受講者数 156 人

・中学校 研修回数 33 回 受講者数 695 人

・小学校 研修回数 18 回 受講者数 220 人

【方 策】・派遣型研修及び講座型研修の趣旨、内容等について各種会議等において周知を図 り、参加を促す。

- ・派遣型研修については報告会や還元研修を実施し、その成果を明確に捉える。
- ・講座型研修については各研修後の「PDCAシート」(県教育委員会の授業改善策の一環)を活用し、研修後の成果をより明確に捉える。さらに、研修内容をどのように実践に活用したかについても、アンケートを通して捉える。

(3)研修の体系と内容の具体

研 修 名: 英語教師のための外部検定試験

研修対象者: 小学校・中学校・高等学校・義務教育学校英語担当教員

研 修 目 的: 英語担当教員の英語力の向上

内 容: 外部検定試験(4技能対応)における指標達成のために、e-learningによる学習

を実施。S&Wの力を高めるための事前研修も希望者に実施。

受講予定者: 30名

英語評価テスト: 外部検定試験

研修の評価方法: 参加者によるアンケート 外部門機関との関わり: 外部専門機関に委託 研修の評価方法: 参加者によるアンケート 外部門機関との関わり: 外部専門機関に委託

研 修 名: 公開授業を通した指導力向上研修

研修対象者: 小学校教員及び中学校・高等学校・義務教育学校英語担当教員

会 場: 研修協力校

研 修 目 的: 小学校教員及び中学校・高等学校英語担当教員の指導力の向上

内 容: 授業参観、授業研究(各校1回または2回)

受講予定者: 各 130 名 (小学校 78 名、中学校 31 名、高校 21 名)

英語評価テスト: 実施しない。(指導力向上に特化した研修講座内容であるため。)

研修の評価方法: 参加者によるアンケート

タショョ門(欄ヒの関カウ): 大学教授等を指導・助言者として招聘

研修成果普及: 高等学校においては県教育委員会主催教区家庭講習会及び英語教育改善委員会に

て研修協力校による発表を行う。

研 修 名: 小学校英語教科化対応研修

研修対象者: 小学校教員及び中学校・高等学校・義務教育学校英語教員

会 場: 総合教育センター

研修目的: 小学校英語の教科化に対応

内 容: 新教材作成者による新教材の活用と初期段階の「読むこと」「書くこと」につい

ての講義・演習

英語教育推進リーダーによる実践発表または模擬授業

受講予定者: 50 名程度(×2回)

英語評価テスト: 実施しない。(指導力向上に特化した研修講座内容であるため。)

研修の評価方法: 参加者によるアンケート

外調門欄との関わり: 新教材作成者(大学教授)を招聘

研 修 名: 中学校英語授業実践支援講座

研修対象者: 小学校教員及び中学校・高等学校・義務教育学校英語教員

会 場: 総合教育センター

研 修 目 的: 小学校英語の教科化及び新学習指導要領に基づいた授業改善に対応

内 容: 文部科学省教科調査官による新学習指導要領を踏まえた指導改善や評価について

の講義

英語教育推進リーダーによる実践発表または模擬授業

受講予定者: 50 名(×2)

英語評価テスト: 実施しない。(指導力向上に特化した研修講座内容であるため。)

研修の評価方法: 参加者によるアンケート 外部門機との関わり: 文部科学省教科調査官を招聘

研 修 名: 授業力向上推進プロジェクト

研修対象者: 小学校教員及び中学校・高等学校・義務教育学校英語教員

会 場: 総合教育センター、研究授業実施会場校

研修目的: 生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善。発信型技能の強化を

意図した言語活動に焦点を当てる。

内 容: 授業研究、研究授業

受講予定者: 25 名(x3)

英語評価テスト: 実施しない。(指導力向上に特化した研修講座内容であるため。)

研修の評価方法: 参加者によるアンケート

外部門機関との関わり: 大学教授を招聘

研修名:「英語教育推進リーダー」による指導力向上研修

研修対象者: 小学校4地区、中学校4地区、高等学校悉皆研修受講者及び希望者

会 場: 各教育事務所、総合教育センター 研修目的: 英語による言語活動に基づいて

内 容: 英語教育推進リーダーによる中央研修の伝達講習及び授業改善のためのワークシ

ョップを実施する。

受講予定者: 180名

英語評価テスト: 実施しない。 (指導力向上に特化した研修講座内容であるため。)

研修の評価方法: 参加者によるアンケート

外部専門機関との関わり: なし

研 修 名: 小学校教員のための Classroom English 講座

研修対象者: 英語の免許を有しない小学校教員会 場: 各教育事務所(県内6か所) 研修目的: 小学校英語の教科化に対応

内 容: 英語らしい発音や基本的な英語表現を身に付けるための演習

受講予定者: 120 名程度(×3回)

英語評価テスト: 実施しない。 (指導力向上に特化した研修講座内容であるため。)

研修の評価方法: 参加者によるアンケート 外部門機との関わり: 外部専門機関に委託

研 修 名: 小学校外国語スタートアップ研修会

研修対象者: 県内全小学校の外国語活動中核教員等(悉皆)

会 場: 各指定校(県内6地区に1校ずつ)

研 修 目 的: 新教材の活用及び新学習指導要領の円滑な実施

内 容: 授業参観、研修会

受講予定者: 370名(6地区での受講者の合計)

英語評価テスト: 実施しない。 (指導力向上に特化した研修講座内容であるため。)

研修の評価方法: 参加者によるアンケート

外部専門機関との関わり: なし

(4)年間事業計画

月	都道府県等の取組	外部専門機関等							
4月									
5月	英語教師のための外部検定試験 S&W事前研修 公開授業を通した指導力向上研修(1) 英語教育推進リーダー研修(1)高校	外部検定試験業者 大学教授 H30 中央研修派遣者							
6月	小学校英語教科化対応講座(1) 中学校英語授業実践支援講座(1) 授業力向上推進プロジェクト(1)	大学教授 英語教育推進リーダー 文部科学省教科調査官 英語教育推進リーダー 大学教授							
	小学校教員のための Classroom English 講座(1)	外部委託期間							
7月	英語教育推進リーダー研修(岐阜1)小学校 英語教育推進リーダー研修(可茂1)小学校 英語教育推進リーダー研修(東濃1)小学校 英語教育推進リーダー研修(飛騨1)小学校 英語教育推進リーダー研修(岐阜1)中学校 英語教育推進リーダー研修(西濃1)中学校 英語教育推進リーダー研修(黄濃1)中学校 英語教育推進リーダー研修(美濃1)中学校	H30 中央研修派遣者 H30 中央研修派遣者 H30 中央研修派遣者 H30 中央研修派遣者 H30 中央研修派遣者 H30 中央研修派遣者 H30 中央研修派遣者 H30 中央研修派遣者							

	授業力向上推進プロジェクト(2)	大学教授			
	英語教育推進リーダー研修(岐阜2)小学校	H30 中央研修派遣者			
8月	英語教育推進リーダー研修(可茂2)小学校	H30 中央研修派遣者			
	英語教育推進リーダー研修(東濃2)小学校	H30 中央研修派遣者			
	英語教育推進リーダー研修(飛騨2)小学校	H30 中央研修派遣者			
	英語教育推進リーダー研修(岐阜2)中学校	H30 中央研修派遣者			
	英語教育推進リーダー研修(可茂2)中学校	H30 中央研修派遣者			
	英語教育推進リーダー研修(東濃2)中学校	H30 中央研修派遣者			
	英語教育推進リーダー研修(飛騨2)中学校	H30 中央研修派遣者			
9月					
³ /3					
		#+F###################################			
	小学校教員のための Classroom English 講座(2)	英語教育推進リーダー			
	授業改善講座(中・義)	海外派遣者等			
10月	授業力向上推進プロジェクト(3)	大学教授			
	英語教育推進リーダー研修(2)高校	H30 中央研修派遣者			
	英語教育推進リーダー研修(3)高校	H30 中央研修派遣者			
	英語教師のための外部検定試験(1)	外部検定試験業者			
	英語教育推進リーダー研修(3)高校	H30 中央研修派遣者			
	小学校英語教科化対応講座(2)	大学教授			
11月					
' ' / '	中学校英語授業実践支援講座(2)	英語教育推進リーダー			
		文部科学省教科調査官			
		英語教育推進リーダー			
	公開授業を通した指導力向上研修(2)	研修協力校			
	公開授業を通した指導力向上研修(3)	研修協力校			
12月					
	小学校教員のための Classroom English 講座(3)	英語教育推進リーダー			
1月	J J AAAA A COO O COO COO COO COO COO COO CO	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\			
'^					
2月					
3月					
7 7 0 //k	L ○ HTML 1	I			

【その他の取組】

- ・英語教育海外派遣研修(教職員支援機構教員研修センター)
- ・国外大学プログラム研修(委託業者)
- ・英語キャンプ(高校)
- ・英語プレゼンテーション大会(高校)
- ・英語弁論大会(中学校)
- ・英語スピーチコンテスト(高校)

目標管理書

都道府県等 教育委員会名 岐阜県教育委員会

表中、斜線部は記入不要。計画段階では目標値のみ記入。

1717	7		1X 1 \ W	イが大口口も口ノくイン	Ø, HIEFXPE		207 BD7 (°					
				2018 2019			2020		2021		2022	
校種		指標内容	目標値	達成値(現状)	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値
		求められる英語力を有する英語担当教員の割合(9		81%	85%		85%		85%		85%	
		求められる英語力を有する生徒の割合(%)	40%	38%	50%		50%		50%		50%	
		学習到達目標の整備状況 設定(%)	100%	100%	100%		100%		100%		100%	L
		公表(%) 達成状況の把握(50%	35%	50%		50%		50%		50%	
				58%	100%		100%		100%		100%	L
		生徒の授業における英語による言語活動時間の割	合(%) 75%	67%	75%		75%		75%		75%	
		パフォーマンステストの実施状況										1
		スピーキングテスト(回) コミュニケーション	英語 2.5回	1.6回	4.0回		4.0回					!
		コミュニケーション	英語 2.0回	1.2回	4.0回		4.0回					.
		コミュニケーション コミュニケーション	英語 1.0回	0.3回	4.0回		4.0回					.
	現	英語表現	1.0四	0.9回	4.0回		4.0回					
	行	英語表現	1.0回	0.6回	4.0回		4.0回					.
	課	ライティングテスト(回) コミュニケーション	英語 1.0回	0.9回	4.0回		4.0回					
_	程	コミュニケーション	英語 1.0回	0.8回	4.0回		4.0回					.
高		<u>コミュニケーション</u>	英語 1.0回	0.8回	4.0回		4.0回					
等		英語表現 英語表現	1.5回	1.3回	4.0回	ļ	4.0回					
学		ライティングテスト(回) コミュニケーション コミュニケーション コミュニケーション 英語表現 英語表現	1.0回	1.0回	4.0回	ļ	4.0回					
校		スピーキングテスト(回) 英語コミュニケー 英語コミュニケー 英語コミュニケー 英語コミュニケー 論理・表現 論理・表現 論理・表現	<u> </u>						4.0回		4.0回	
		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	/1/						4.0回		4.0回	
		英語コミュニケーと	ション						4.0回		4.0回	
		論埋 表現							4.0回		4.0回	
	新	論埋·表現							4.0回		4.0回	
	課								4.0回		4.0回	
	程	ライティングテスト(回) 英語コミュニケー 英語コミュニケー 英語コミュニケー 編理・表現 論理・表現 論理・表現	V3V						4.0回		4.0回	
		央語コミューケーミ	<u> </u>						4.0回		4.0回	
		火間 1ミューグーン	<u> </u>						4.0回		4.0回	+
		神理'衣現							4.0回		4.0回	<u> </u>
		神理'衣規							4.0回		4.0回	
-		端理'衣現 端理'衣現 端理'衣現	700/	620/	750/		750/		4.0回		4.0回	
-		英語担当教員の授業における英語使用状況(%)	70%	63%	75%		75%		75%		75%	
		<u>英語担当教員に対する研修実施回数</u> 研修受講者数	30回	26回	30回 100人		30回 100人		30回 100人		30回 100人	
			100人	156人	100人		100人	L	100人		100人	1
				2018	20)19	20)20	20)21	20)22
校種		指標内容	目標値	達成値(現状	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値
		求められる英語力を有する英語担当教員の割合(9	6) 30%	25%	50%		50%		50%		50%	
		求められる英語力を有する生徒の割合(%)	40%	45%	50%		50%		50%		50%	
		学習到達目標の整備状況 設定(%)	100%	100%	100%		100%		100%		100%	<u> </u>
		公表(%)	20%	24%	30%		30%		30%		30%	<u> </u>
中上		達成状況の把握(99%	100%		100%		100%		100%	
学校		生徒の授業における英語による言語活動時間の割		87%	100%	1	100%		100%		100%	1
校		パフォーマンステストの実施状況スピーキングテスト ライティングテスト	(回) 3.0回	3.6回	3.0回	1	3.0回	ļ	3.0回		3.0回	1
		ライティングテスト	(回) 2回	2.5回	3.0回		3.0回		3.0回		3.0回	
		英語担当教員の授業における英語使用状況(%)	90%	88%	90%	1	90%	ļ	90%		90%	
		英語担当教員に対する研修実施回数	35回	33回	35回	1	10回	ļ	10回		10回	
		研修受講者数	730人	695人	800人		300人	1	300人		300人	<u> </u>
				2018	20)19)))20)))21	20)22
校種		指標内容	目標値	全成値(現状 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値
コムコエ		学習到達目標の整備状況 設定(%)	H IX III			~/-	100%	~	100%	~/~ !=	100%	~/~.
小		公表(%)					30%	1	30%		30%	
学		公表(%) 達成状況の把握(%)				100%	1	100%		100%	
校		小学校教員に対する研修実施回数	15回	18回	30回		20回	1	20回		20回	
1×		研修受講者数	200人	220人	200人		200人	1	200人		200人	
		THE FAMILY IN CO.						•				
				2018)19)20		21)22
独自		指標内容	目標値	達成値(現状	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値
1		I .	I	1	i	1	1	1	1	1	I .	t .